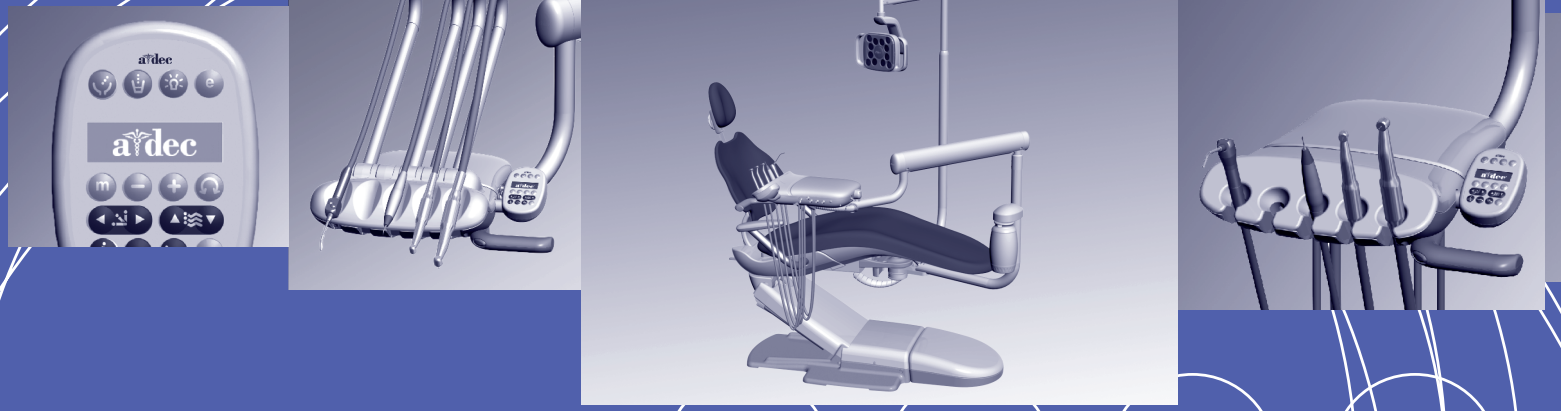


使用方法

A-dec 300デリバリーシステム

モデル332、333、334、335、336

a-dec
reliablecreativesolutions™

著作権

© 2015 A-dec Inc. All rights reserved.

A-dec Inc.は、市販性の暗黙的な保証や特別な目的への適用を含む（ただしこれに限定されない）、この資料に関する保証を行うものではありません。またA-dec Inc.は、本書に含まれる誤りや本書の提供、その履行、あるいは使用から派生するいかなる損害についても責任を負いかねますので予めご了承ください。本文書の情報は、通知なく変更される場合があります。本文書について不適切な記載を見つけた場合には、当社まで文書にてご連絡ください。A-dec Inc.は、本文書に誤りがないことを保証するものではありません。

本文書の如何なる部分もA-dec Inc.の事前の文書による許可なくして、写真複写、記録もしくは何らかの情報の蓄積及び情報検索方式を含むどのような方法であれ如何なる種類のものであっても電子的もしくは機械的な方法で複写、改ざんもしくは提供してはなりません。

登録商標およびその他の知的所有権について

A-dec、A-decロゴ、A-dec 500、A-dec 300、Cascade、Cascade Master Series、Century Plus、Continental、Decade、ICX、ICV、Performer、Preference、Preference Collection、Preference ICC、およびRadiusは、米国およびその他の国におけるA-decまたはその関連会社の登録商標です。また、A-dec 400、A-dec 200、Preference Slimline、reliablecreativesolutionsもA-dec Inc.の登録商標です。本文書に掲載されているいずれの商標および商号も、商標の所有権者から書面による明示的な許可を得ることなく、いかなる方法でも再現、複写、または編集することはできません。

タッチパッドの記号には、A-dec Inc.の専売情報であるものがあります。これらの記号の使用は、その全体または一部であっても、A-dec Inc.から明示的な書面による許可を得ない限り、固く禁じられています。

規制に関する情報

当局から指定された規制に関する情報は、『 規制情報、仕様、および保証使用方法』（部品番号（P/N）86.0221.05）に記載されています。この文書は、www.a-dec.comのドキュメントライブラリから入手できます。

製品サービス

製品の保守点検については、最寄りのA-dec取扱店にご連絡ください。保守点検の詳細または正規販売代理店の所在地については、A-decにお電話いただくか（米国またはカナダでは1-800-547-1883、その他の国では1-503-538-7478）、www.a-dec.comを参照してください。

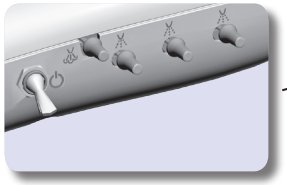
本書で取り扱う機種とバージョン

機種	バージョン	説明
332	A	デリバリーシステム
333	A	デリバリーシステム
334	A、B	デリバリーシステム
335	A、B	デリバリーシステム
336	A	デリバリーシステム

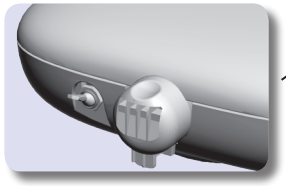
内容マップ

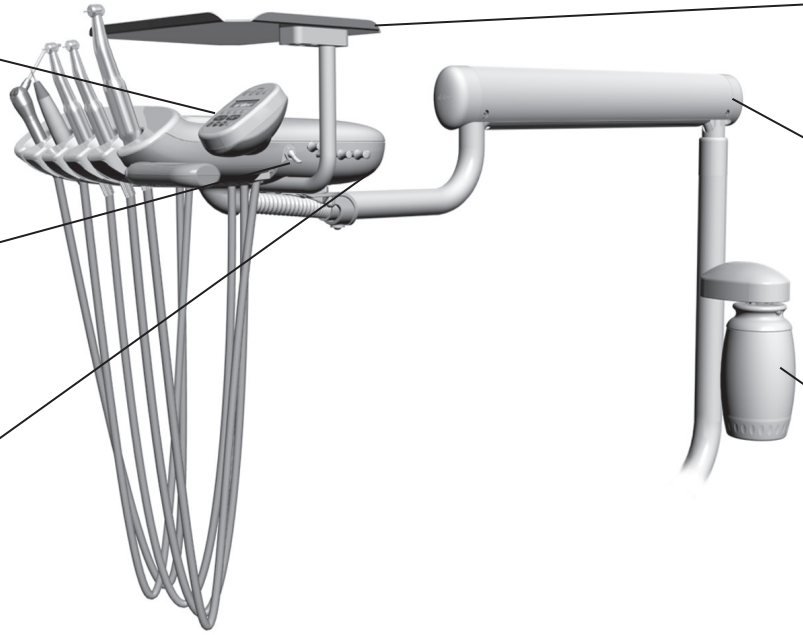
タッチパッド 6

マスターオン/オフ切替スイッチ 2

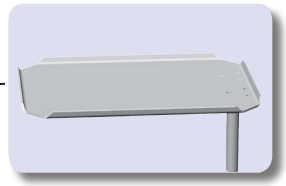


オイルコレクター..... 19

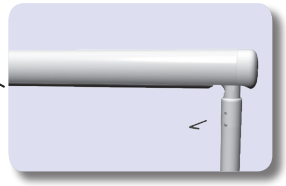




トレイホルダー 17



フレックスアーム 5, 16, 18

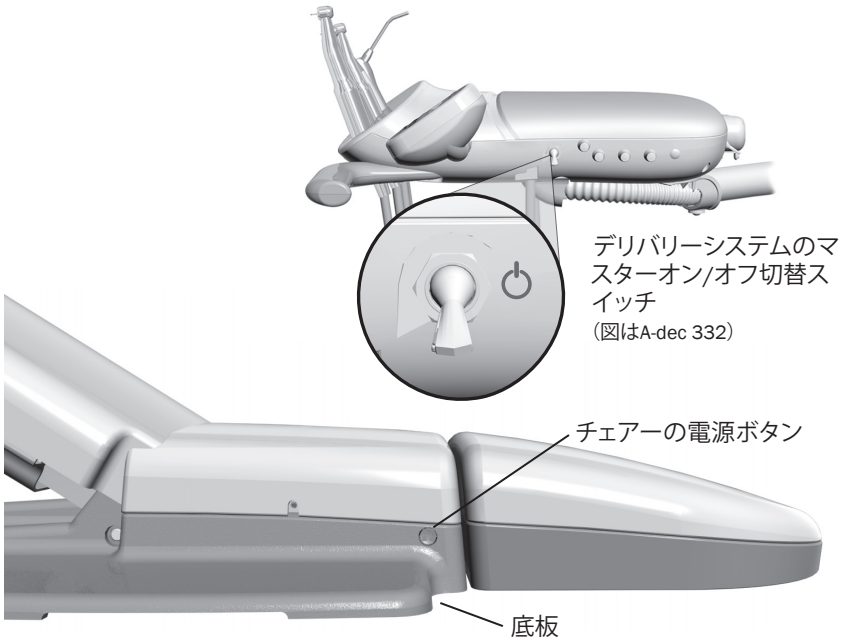


ウォーターボトル 20

操作/調節 2
クリーニング/保守 19
仕様と保証..... 24

操作/調節

電源オン/オフ



マスターオン/オフ切替スイッチ

マスターオン/オフ切替スイッチを使用して、電源、水、空気をオンに切り替えます。通常、マスターオン/オフ切替スイッチはデリバリーシステムの下にありますが、デリバリーシステムのないチェアーではサポートセンターまたはフロアボックスに付いている場合があります。

システムの電源が入らない場合は、チェアーの電源ボタンを押したことを確認してください。マスターオン/オフ切替スイッチでシステム電源を制御するには、チェアーの電源がオンになっている必要があります。

電源をオフにする場合

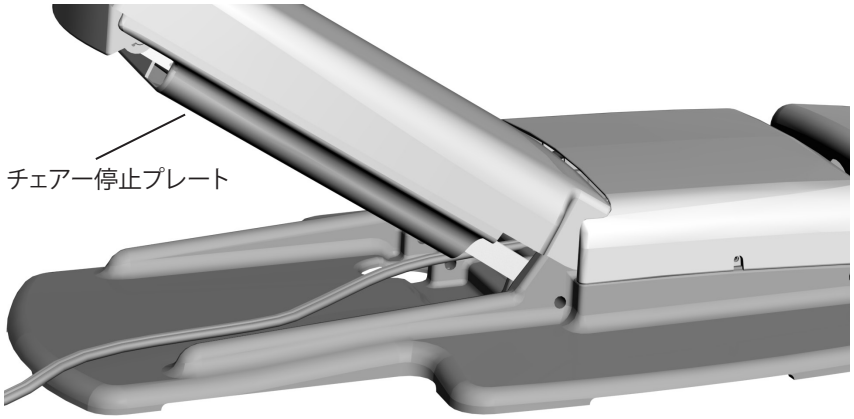
エネルギーを節約するため、1日の診療が終わった後、あるいは長時間使用しないときは電源をオフにしてください。

タッチパッドとステータスライト

システムに電源が入り、使用準備が完了すると、タッチパッドのA-decロゴが点灯します。ステータスライトが点滅する場合は、安全機能によってチェアーの動きが中断されている可能性があります。詳しくは、3ページの「チェアーの安全機能」を参照してください。

タッチパッド機能について詳しくは、6ページのタッチパッドコントロール」を参照してください。

チェアーの安全機能



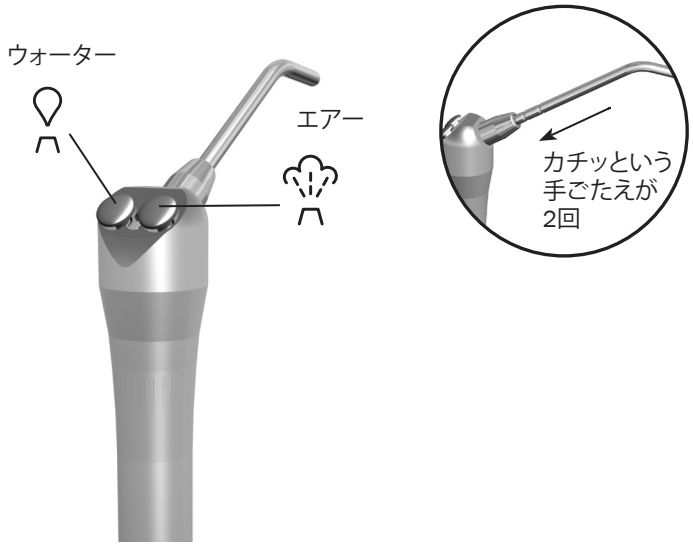
A-decデンタルチェアーとシステムには、安全性を向上するように設計された機能がいくつか組み込まれています。停止スイッチを起動すると、チェアーを停止したり、チェアーが動かないようにしたりすることができます。チェアーの動きが妨害されないようにするには：

- 障害物となりそうなものをチェアーおよび接続モジュールの下から取り除きます。
- フットコントロールディスクまたはレバーを押すことを避けます。
- ハンドピースをホルダーに適切に収めます。

チェアーが不意に停止する場合

上記の対策を確認し、状況を改善してください。障害物のためにチェアーの下方向への動きが停止する場合は、タッチパッドかフットスイッチを使用してチェアーを上げて障害物を取り除きます。

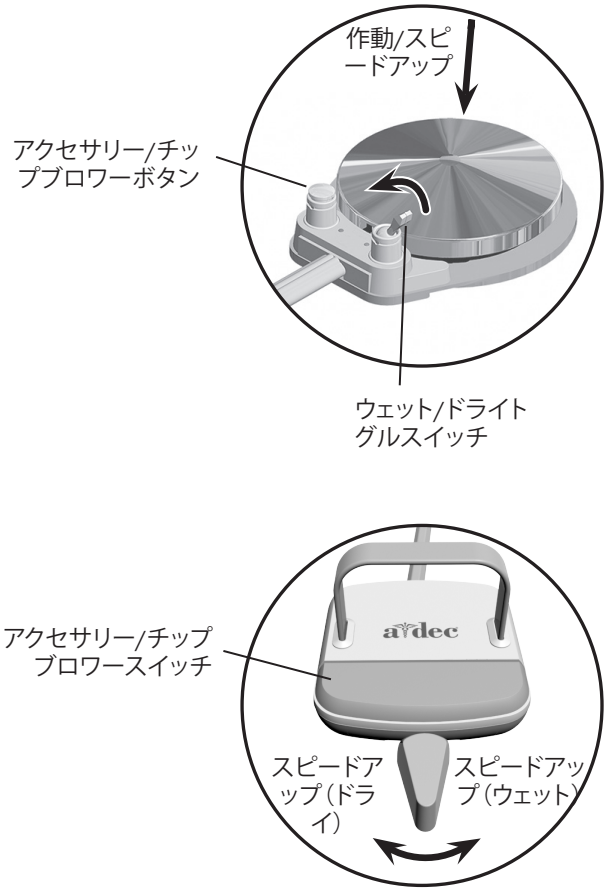
オートクレーブシリンジ



A-decのシリンジ先端部を取り付けるには、カチッという手ごたえを2回感じるまで先端部を押し込みます。空気や水をスプレーするには、両方のボタンを同時に押します。

重要　シリンジの使用方法、流量調節、および保守の詳細は、「A-decシリンジ取扱説明書」（部品番号85.0680.05）を参照してください。

ハンドピースの起動と操作



ハンドピースを起動するには、ハンドピースをホルダーから持ち上げるかホイップを前方に引き出します。ハンドピースを目的どおりに操作するには、フットコントロールを使用します。

コントロール	操作	手順
ディスクフットコントロール	ハンドピースを作動させる。	ディスクを踏みます。スピードを上げるには踏み込みます。
	水冷却を切り替えてハンドピースを作動させる。	ウェット操作の場合はウェット/ドライトグルスイッチを青い点の方向に移動し、ドライ操作の場合は青い点と反対方向に移動します。その後でディスクを踏みます。
	オプションのアクセサリーまたはチップブロワーを作動させる。	アクセサリー/チップブロワーのボタンを押します。*
	口腔内カメラを操作する。	ディスクを踏んで画像を取り込みます。*
レバーフットコントロール	水冷却を使用してハンドピースを作動させる。	レバーを左に移動します。スピードを上げるには、さらに移動します。
	水冷却を使用せずにハンドピースを作動させる。	レバーを右に移動します。スピードを上げるには、さらに移動します。
	オプションのアクセサリーまたはチップブロワーを作動させる。	アクセサリー/チップブロワースイッチを押します。*
	口腔内カメラを操作する。	レバーを右か左に動かし、画像を取り込みます。*

* 統合A-decアクセサリーの操作や構成に関するご質問は、A-decの正規販売代理店にお問い合わせください。

メモ レバーフットコントロール機能は、技術者が反転させることができます(ドライにするには左方向に変更、ウェットにするには右方向に変更)。詳細はA-dec 取扱店にお問い合わせください。

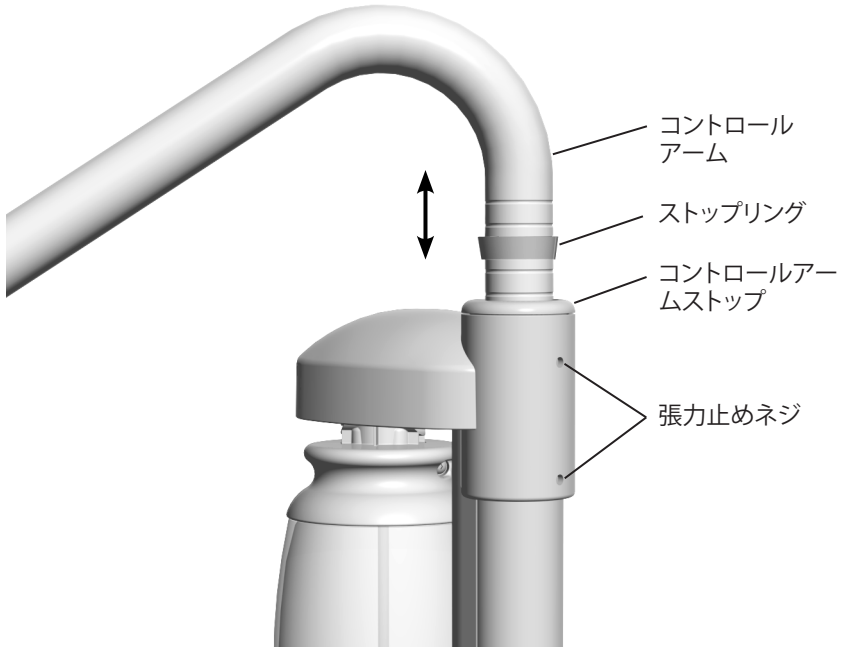
ハンドピースの冷却調節については、14ページのページを参照してください。

コントロールヘッドの位置決め

フレックスアームブレーキ

均衡フレックスアーム搭載システムでは、統合ブレーキにより、コントロールヘッドの縦方向の位置が維持されます（付加重量3.6 kg（8ポンド）まで）。ブレーキによって横方向の動きが制限されることはありません。コントロールヘッドの高さを調節するには：

1. ボタンを押し続けている間、ブレーキが外れるので、コントロールヘッドの位置を決めます。
2. ボタンを離すとブレーキがかかります。



手動による高さ調整（336デリバリーシステムのみ）

手動で高さを調節できるシステムでコントロールヘッドの高さを調節するには：

1. コントロールアームを持ち上げます。

> **注** コントロールアームの高さ調整の範囲は127 mm（5インチ）です。

2. ストップリングを目的の高さの溝までスライドさせます。
3. コントロールアームとストップリングをコントロールアームストップまで下げます。

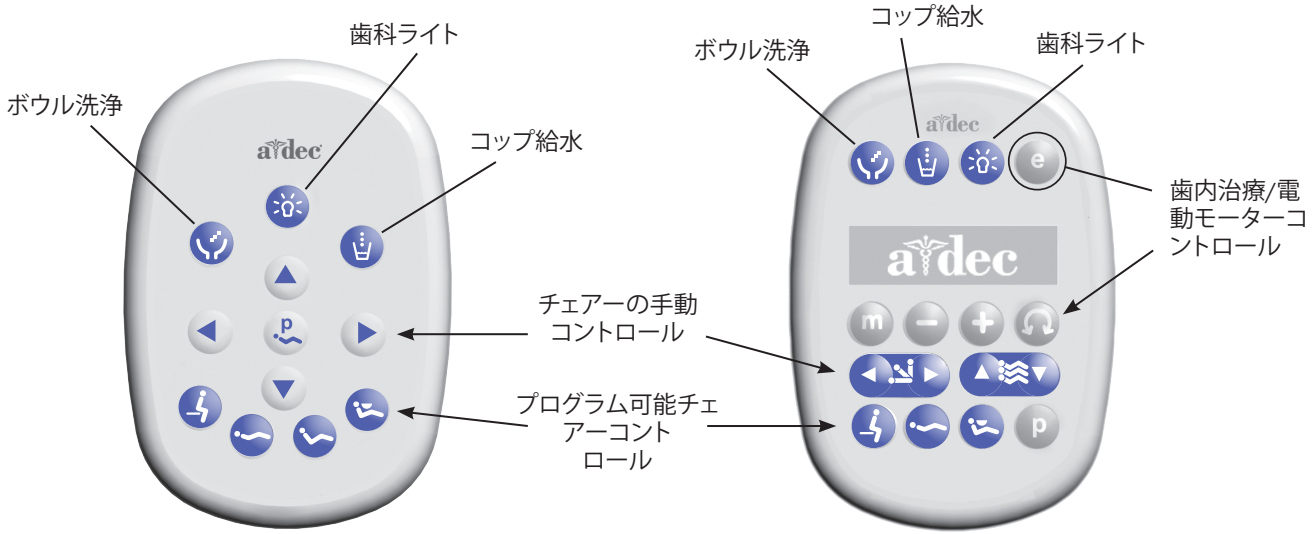
コントロールアームを持ち上げたり回転したりしづらい場合、またはコントロールアームが自由に回転しすぎる場合は、3/32インチ六角レンチを使用して、2個の張力止めネジを緩めるか締め付けてください。

タッチパッドのコントロール

A-decのタッチパッドとフットスイッチでは、チェアーを同じように動かすことができます。フットスイッチのコントロールについて詳しくは、デンタルチェアーの使用方法を参照してください。

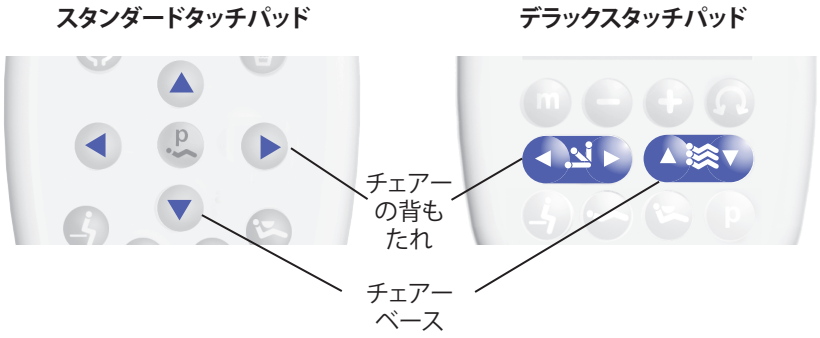
タッチパッドの基本機能

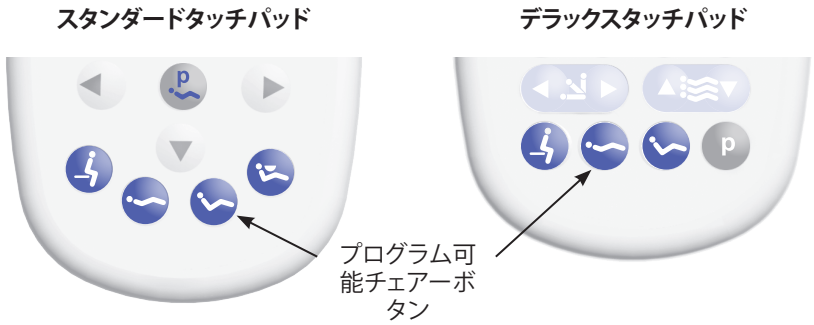
A-dec 300システムには、スタンダードタッチパッドかデラックスタッチパッドまたはその両方が付属することがあります。スタンダードタッチパッドでは、チェアー、スピットン、および歯科ライトの機能を操作します。デラックスタッチパッドには電動モーターの機能が追加されており、その他の臨床用器具も統合されています。両方のタッチパッドには、手動コントロールとプログラム可能コントロールがあります。



スタンダードタッチパッド　　デラックスタッチパッド

タッチパッドのコントロール（続き）



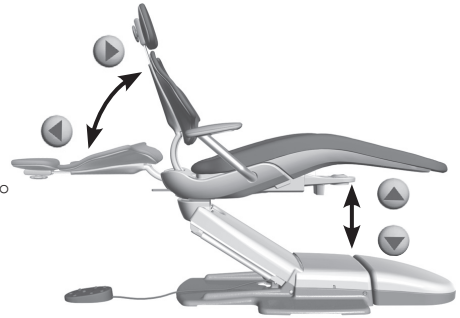


警告　患者が座って安全な状態であることを確認してから、手動でチェアーを操作するか、プログラム可能チェアーコントロールを使用してください。チェアーの稼働中に患者から目を離さないでください。特に小さな子どもや体の不自由な患者には、常に細心の注意を払ってください。

プログラムされた動きの最中にチェアーの動きを止めるには、フットスイッチまたはタッチパッドのいずれかのチェアーポジション設定ボタンを押します。

チェアーの手動コントロール

チェアーが希望のポジションになるまで、矢印ボタンを押し続けます。水平方向の矢印ボタンでは、チェアーの背もたれを上げ下げできます。垂直方向の矢印ボタンでは、チェアーベースを上げ下げできます。



プログラム可能チェアーコントロール

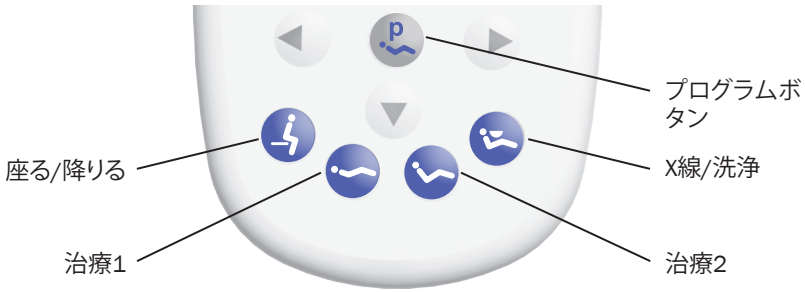
プログラム可能ボタンを押して放し、チェアーをプリセットポジションに移動します。これらのボタンは、次のように初期設定されています。

アイコン	ポジション	初期設定
	座る/降りる	チェアーを患者の着席/離席の位置に合わせます。
	位置1	チェアーのベースと背もたれを下げます。
	位置2	チェアーのベースを下げて背もたれを少し上げます（スタンダードタッチパッドのみ）。
	X線/洗浄	チェアーをX線または洗浄のポジションに動かします。もう一度押すとチェアーを前のポジションに動かすことができます。

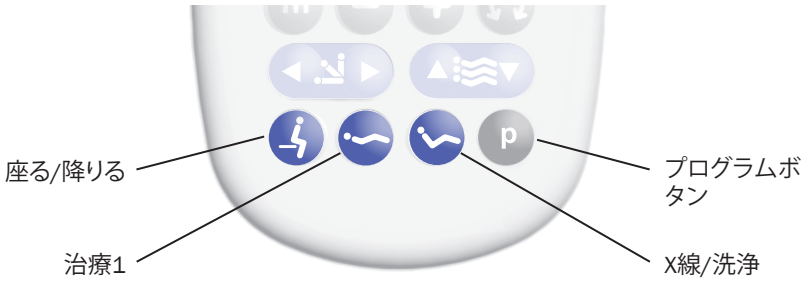
注：タッチパッド上の記号はA-dec Inc.の専売情報です。

タッチパッドのコントロール（続き）

スタンダードタッチパッド



デラックスタッチパッド



座る/降りる、治療1、治療2*の各ボタンのプログラム変更

座る/降りるボタンと治療ボタン（、、*）にプリセットされているチェアーポジションを変更するには：

1. 手動操作でチェアーを希望のポジションに調節します。
2. または を押して放します。ビープ音が1回鳴り、プログラムモードがオンになったことを知らせます。
3. 5秒以内に、プログラムを変更するチェアーポジションボタンを押します（たとえば、 を押します）。ビープ音が3回鳴り、新しい設定がプログラムのメモリーに記憶されたことを知らせます。

*注：デラックスタッチパッドには、治療2のボタンはありません。

X線/洗浄ボタン

X線/洗浄ボタン（）は、チェアーを動かして患者をまっすぐに座らせ、レントゲンを撮ったり、患者がスピットンを使えたりするようにします。 を再度押すと、チェアーがX線/洗浄前のポジションに戻ります。

は、プログラム可能なその他のチェアープリセットボタンと同じように機能するようにプログラム変更できます。機能を変更するには：

1. または 、および を同時に3秒間押します。
   - ビープ音が1回鳴るということは、 が別のプログラム可能チェアープリセットボタンと同じように設定されたことを表します。
   - ビープ音が3回鳴るということは、 がX線/洗浄プリセットと同じように設定されたことを表します（X線/洗浄と以前のチェアーポジションとの間で切り替わります）。
2. 別のプログラム可能ボタンのように をプログラム変更して、別のチェアーポジションを割り当てる場合は、上記の「座る/降りる、治療1、治療2*の各ボタンのプログラム変更」の手順に従ってください。

タッチパッドのコントロール（続き）

スタンダードタッチパッド

デラックスタッチパッド

歯科用ライト自動オン/オフ

自動オン/オフ機能により、チェアーが治療ポジションになると自動的にA-dec歯科用ライトが点灯するようになっています。

または を押すと、歯科用ライトは消灯し、チェアーはそのプリセットポジションに移動します。

自動オン/オフ機能を無効にするには、ビープ音が1回鳴るまで、プログラムボタン（ または ）および を同時に3秒押します。

自動オン/オフ機能を有効にするには、ビープ音が3回鳴るまで、プログラムボタン または および を同時に3秒押します。

歯科用ライトの機能について詳しくは、歯科用ライトの 使用方法を参照してください。

電気ハンドピースの設定（デラックスタッチパッドのみ）

標準モード

電動モーターを起動するには、ハンドピースをホルダーから持ち上げます。タッチパッドスクリーンには、最後にハンドピースを使用したときの設定が表示されます。標準モードの場合、電動モーターに対して次の4つのプリセット速度が初期設定されています。

メモリー設定	初期設定のプリセット速度
m1	2,000 RPM
m2	10,000 RPM
m3	20,000 RPM
m4	36,000 RPM

これらのメモリー設定はプログラムし直し、独自のプリセット速度を適用することができます。ハンドピースごとに合計8つのカスタム設定を保存することが可能です（標準モードで4つ、歯内治療モードで4つ）。

ハンドピース設定をプログラムするには：

1. タッチパッドスクリーンに希望のRPM設定が表示されるまで、⊕ または ⊖ を押します。
2. p を押して、この設定をメモリーに保存します。ビープ音が1回鳴ります。
3. m を押して、m1からm4のメモリー設定を表示します。希望のメモリー設定が表示されたら、p を押します。セットアップが完了すると、ビープ音が3回鳴ります。

電気ハンドピースの設定（デラックスタッチパッドのみ）（続き）

歯内治療モード

ハンドピースの回転速度調節に加え、歯内治療モードでは、特定のファイルや希望のハンドピースの動きに合わせて設定を変更できます。タッチパッドスクリーンのアイコンは、該当する設定をそれぞれ示します。

注 特定のファイルに関する回転速度制限やトルク制限については、ファイルのメーカーにお問い合わせください。

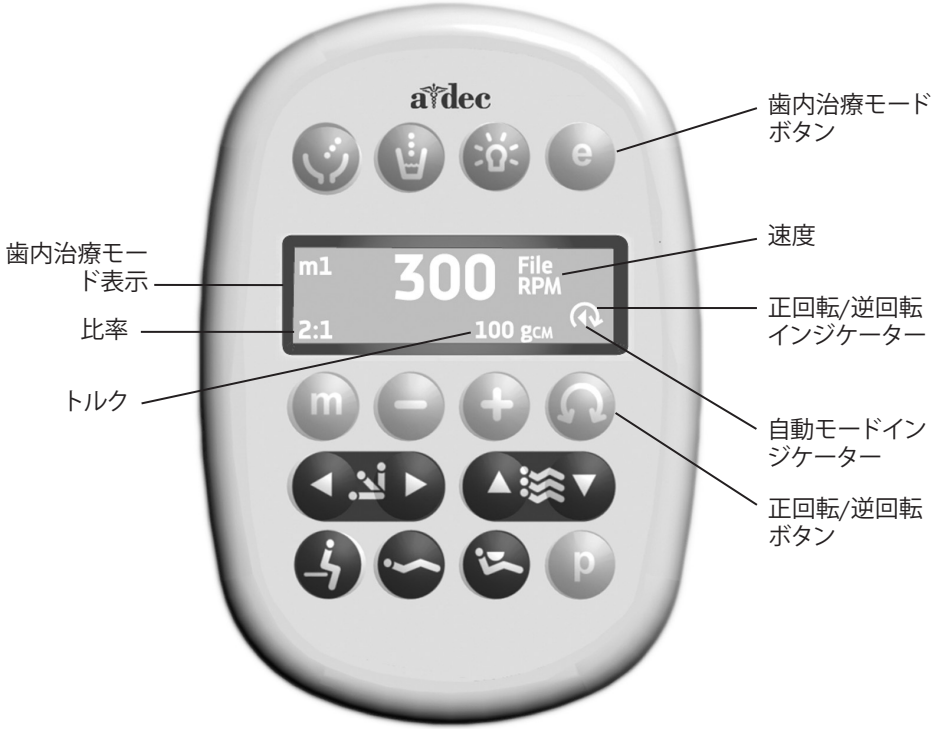
ハンドピース設定をプログラムするには：

1. ハンドピースをホルダーから取り上げます。
2. タッチパッドスクリーンに歯内治療モードが表示されていない場合は、e を押します。
3. 歯内治療モードの設定を変更するには、+ または − を押します。白いリバースビデオボックスがタッチパッドスクリーンに表示されます。
4. チェアーポジションボタンを使って、タッチパッドスクリーンの設定間を移動します。
5. + または − を押して、希望の設定に変更します。
6. p を押して、回転速度制限、トルク制限、比率の設定をメモリーに保存します。ビープ音が1回鳴ります。
7. m を押して、m1からm4のメモリー設定を表示します。希望のメモリー設定が表示されたら、p を押します。セットアップが完了すると、ビープ音が3回鳴ります。

電気ハンドピースの設定（デラックスタッチパッドのみ）（続き）

歯内治療モードの場合のタッチパッドスクリーンのアイコン

アイコン	設定	説明
300 File RPM	速度	ファイルの速度制限の設定値。詳細については、ファイルメーカーにお問い合わせください。
1.00 Ncm	トルク	ファイルのトルク制限の設定値。詳細については、ファイルメーカーにお問い合わせください。
300 gcm	トルク単位	ニュートンセンチメートル（N cm）とグラムセンチメートル（g cm）を切り替えます。1つのハンドピースでこの設定を変更すると、すべてのハンドピースの設定が変更されます。 注：1 N·cm = 102 g·cm
WD - 79M 2: 1	比率	ハンドピースの比率を設定します。詳細については、ハンドピースメーカーにお問い合わせください。
	自動モード	1つのハンドピースでこの設定を変更すると、すべてのハンドピースの設定が変更されます。自動モードインジケーターは、正回転/逆回転インジケーター内に表示されます。
	自動停止	• ファイルがトルク制限に達すると、モーターは停止します。
	自動リバース	• ファイルがトルク制限に達すると、モーターは停止してから方向が反転します。
	自動フォワード	• ファイルがトルク制限に達すると、自動的にモーターが停止し、3回逆方向に回転した後で、元の方向に回転します。 注：ファイルがひっかかってしまった場合、モーターが停止するまでに自動フォワードサイクルが3回繰り返されます。



正回転/逆回転ボタン

正回転/逆回転ボタンで電動モーターの回転方向を切り替えます。初期設定では、ハンドピースをホルダーに戻したとき、またはシステムの電源を切ったときには、ハンドピースが正回転ポジションになるように設定されています。逆回転モードでは、スクリーンアイコンは点滅し続けます。

タッチパッドのヘルプメッセージ

デラックスタッチパッドのスクリーンには、障害が発生した操作のヘルプメッセージが表示されます。ヘルプメッセージが表示されたら、保守が必要になったときのために、スクリーンに表示されているメッセージおよび実行中の機能を書き留めておいてください。ヘルプメッセージに関する情報は、『規制情報、仕様、および保証使用方法』(部品番号(P/N)86.0221.05)に記載されています。この文書は、www.a-dec.comのドキュメントライブラリから入手できます。

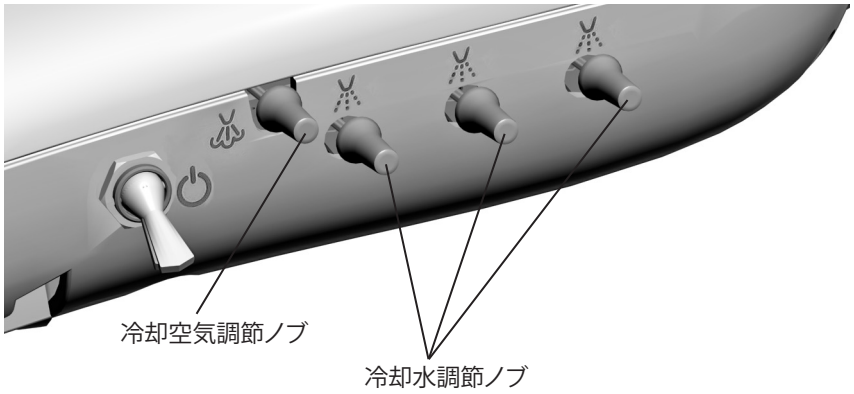
ハンドピースとアクセサリーのその他の設定

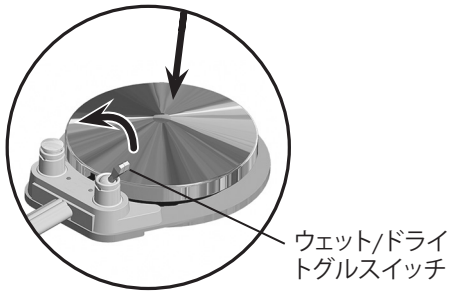
ハンドピースとアクセサリーの次の設定を変更する場合は、A-decの正規販売代理店にお問い合わせください。

- **Auto-Off Delay(オートオフ)**:フットコントロールを放した場合に、ハンドピースのライトを点灯したままにする時間を決めます。初期設定は5秒です。
- **On When Selected(選択時に点灯)**:ホルダーからハンドピースを取り上げたときにハンドピースのライトを点灯するか消灯したままにするかを指定します。初期設定はオンです。
- **On in Endo(歯内治療モード時に点灯)**:歯内治療モードを選択しているとき、ハンドピースのライトを点灯するか消灯するかを指定します。初期設定はオフです。過熱を避けて電球の寿命を延ばすため、この初期設定をお勧めします。
- **Ultrasonic Colors(超音波器具の色分け)**:Acteon超音波器具の場合は、色分けされたティップカテゴリーをオンにするかオフにするかを指定します。初期設定はオンです。
- **Voltage Adjustment(電圧調節)**:ハンドピースポジションごとにライトの出力電圧をカスタマイズできるようにします。初期設定は3.2 VDCです。

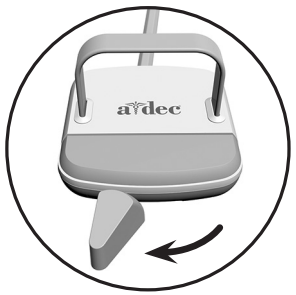
ハンドピースの冷却調節

注意 この手順を実行しているとき、水または空気の流れを完全に止めようとしないでください。調節ノブは、流れを完全に止めるようには設計されていないため、力を入れすぎるとコントロールブロックが損傷することがあります。





ディスクフットコントロール



レバーフットコントロール

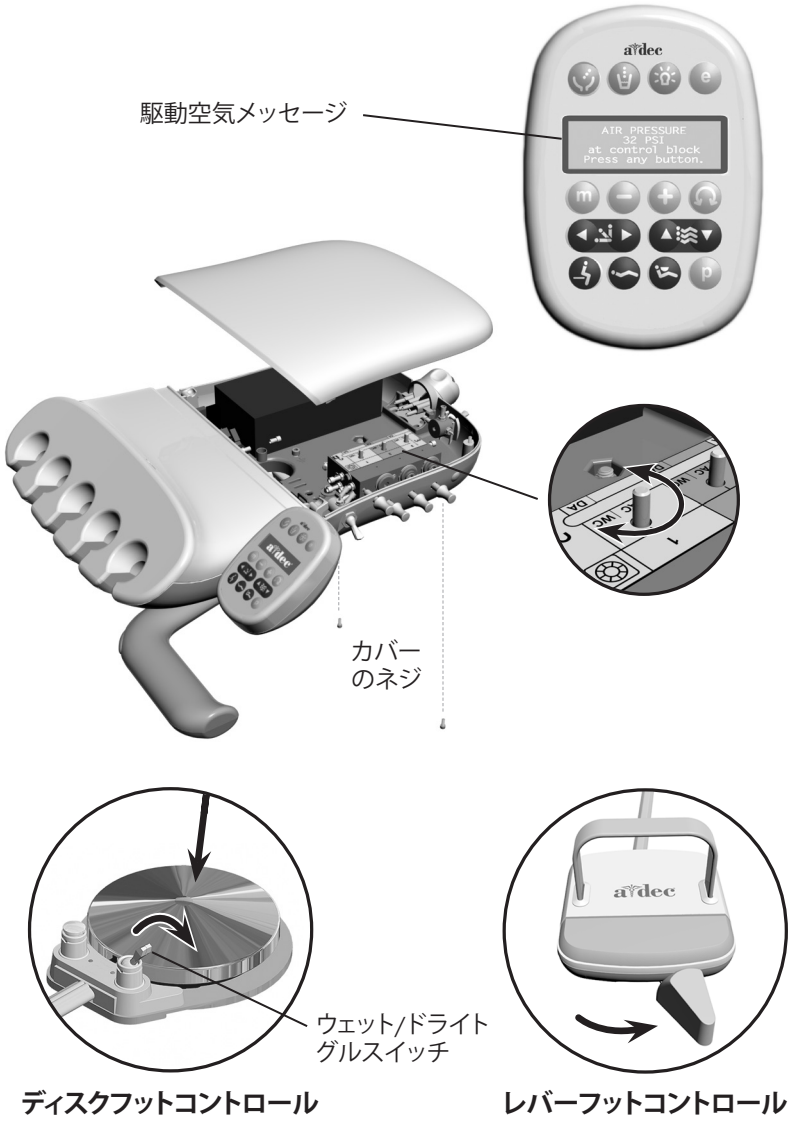
デリバリーシステムの冷却空気ノブでは、すべてのハンドピースポジションへのエアフローを同時に調節します。それぞれの冷却水ノブでは、単一ポジションへのウォーターフローを調節します。次の手順に従って、ハンドピースの冷却剤噴霧を調節してください。

1. 調節するハンドピースにバーを挿入します。
2. 冷却空気の流れが止まるまで、冷却空気調節ノブを時計回りに回します。
3. ハンドピースをホルダーから持ち上げるかホイップを前方に引き出し、次のうちいずれかを行います。
   - ディスクフットコントロールの場合：ウェット/ドライトグルスイッチを水（青い点の方向）に動かして、ディスクを最後まで踏み込みます。
   - レバーフットコントロールの場合：レバーを左端まで動かします。
4. 調節するハンドピースポジションの冷却水調節ノブを探し、冷却水の流れが止まるまで時計回りに回します。
5. ハンドピースヘッドのすべてのウォーターポートから水滴が噴出するまで、冷却水調節ノブを反時計回りにゆっくりと回します。ハンドピースをホルダーに戻します。
6. 各ハンドピースで、上記のステップ3から5を繰り返します。
7. システムの冷却空気を設定するには、ハンドピースをホルダーから持ち上げるか、ホイップを前方に引き出します。
8. バーの切断面で目的の噴霧になるまで、冷却空気調節ノブを反時計回りに回します。

注意 冷却空気の増加限界に達した後、冷却空気の調節ノブをさらに左に回すことは避けてください。ノブの軸がフローコントロールから外れてしまうことがあります。

9. 冷却水がさらに必要となる場合は、ステップ5で必要に応じて水の出力を上げます。

ハンドピースの駆動空気圧の調節



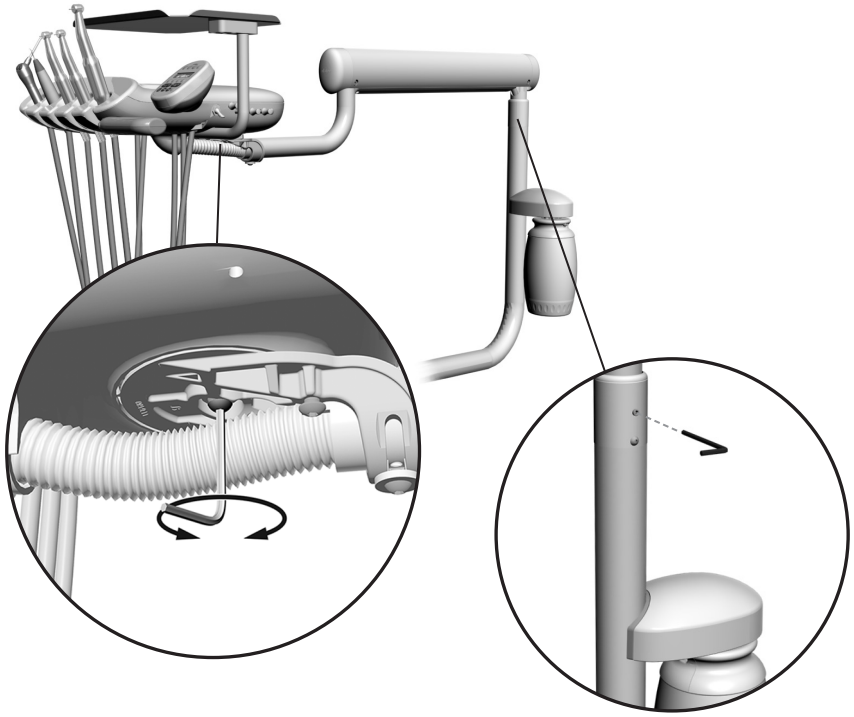
⊕ および ⊖ を同時に押すと、デラックスタッチパッドスクリーンで駆動空気圧を確認できます。スタンダードタッチパッドを使用している場合、または駆動空気の圧力をより正確に測定する場合は、ハンドピース管に接続するハンドピース圧力ゲージ（A-dec部品番号（P/N）50.0271.00）を使用してください。

ハンドピースごとに駆動空気圧を調節するには：

1. コントロールヘッドカバーのネジを取り外します。カバーを取り外し、駆動空気の圧力コントロールを見つけます。
2. ホルダーからハンドピースを取り出します。または、ホイップを前方に引き出します。
3. 次のうちいずれかを行います。
   - ディスクフットコントロールの場合：ウェット/ドライトグルスイッチをドライの方向に動かし、ディスクを最後まで踏み込みます。
   - レバーフットコントロールの場合：レバーを右端まで動かします。
4. ハンドピースを作動させながら、デラックスタッチパッドの計測値またはハンドピースの圧力ゲージの動きを確認します。
5. ハンドピースのメーカーの仕様に従って、ハンドピースの駆動空気の圧力を調節します。圧力を下げるには調節キーを右に回し、圧力を上げるには調節キーを左に回します。

注意　仕様で規定されている駆動空気圧の値は、ハンドピースの取扱説明書を参照してください。メーカーの推奨値を超えると、損傷する危険性が高まり、ハンドピース部品の寿命が大幅に縮まることがあります。

回転の調節



コントロールヘッド

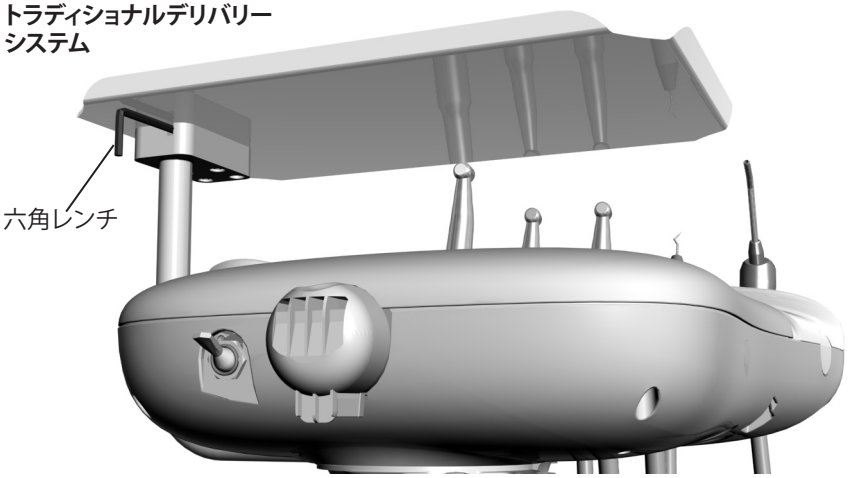
コントロールヘッドが回転しにくい場合や、ゆるすぎる場合は、5/32インチの六角レンチを使って、コントロールヘッドの下にある張力調節ネジを締めたり緩めたりします。

フレックスアーム

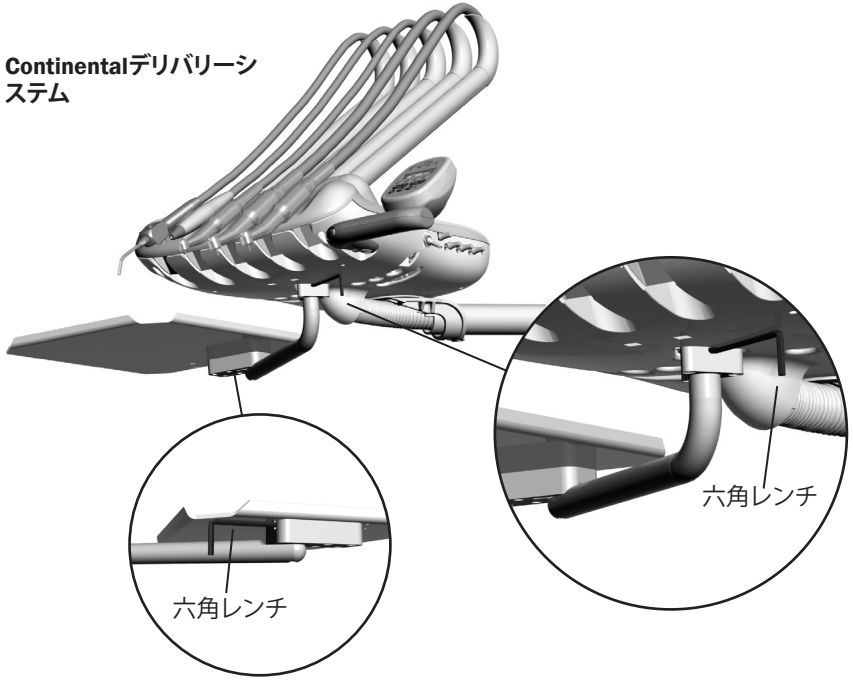
コントロールヘッドが左右にずれてしまう場合は、1/8インチのレンチを使って止めネジを締めたり緩めたりして、フレックスアームの回転張力を調節します。

回転の調節（続き）

トラディショナルデリバリーシステム



Continentalデリバリーシステム



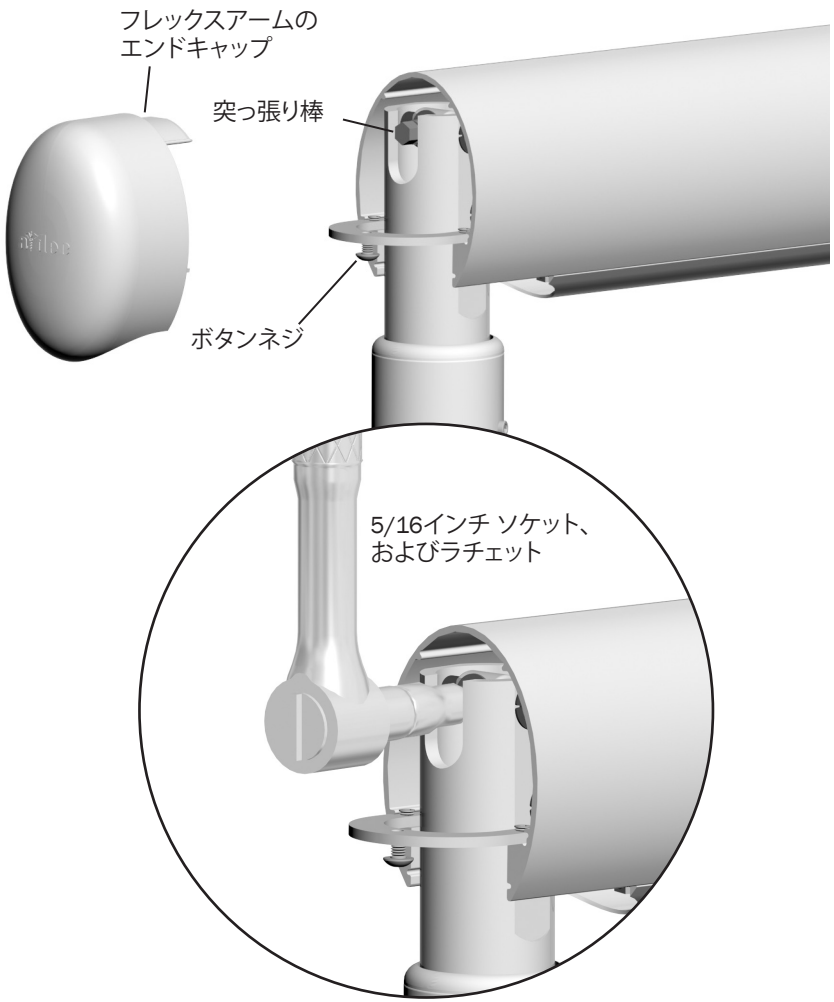
トレイホルダー

トレイホルダーが回転しにくい場合や、ゆるすぎる場合は、9/64インチの六角レンチを使って張力を調節します。

1. マウンティングブラケットに六角レンチを差し込みます。必要に応じて、レンチがマウンティングブラケットの奥まで入るようにホルダーまたはアームを回転させます。
2. 取付ブラケットを固定した状態で、トレイホルダーを右に回して締めたり、左に回して緩めたりします。

Continental®デリバリーシステムの場合は、コントロールヘッドの下およびトレイホルダーの下の2カ所に調節位置があります。

上下の調節

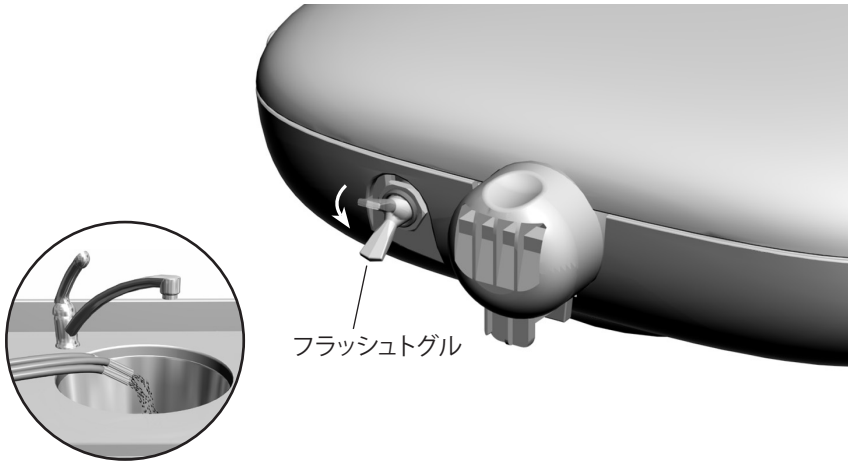


マスタートグルスイッチをオフにしたときにコントロールヘッドが高速で上下に動くときは、以下の手順を実行してフレックスアームのバネの張力を調整します。

1. マスタートグルスイッチをオンにします。
2. 通常の操作に合わせてコントロールヘッドにハンドピースを取り付けたトレイを、トレイホルダーに配置します。
3. フレックスアームが水平になるようにコントロールヘッドの位置を調整します。
4. 1/8インチの六角レンチを使用して、コントロールヘッドの一番奥にあるエンドキャップを固定するボタンネジを緩め、キャップを外します。
5. マスタートグルスイッチをオフにします。
6. 5/16インチのソケットとラチェットを使用して、マスタートグルスイッチをオフにしたときにコントロールヘッドがゆっくりと上昇するまでフレックスアームの突っ張り棒を調整します。
   - コントロールヘッドが高速に上昇する場合は、突っ張り棒を反時計回りに回します。
   - コントロールヘッドが下に動く場合は、突っ張り棒を時計回りに回します。

クリーニング/保守

ハンドピースチューブ



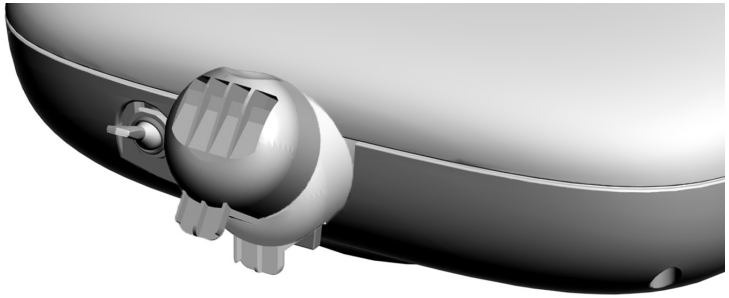
フラッシュ切替スイッチを使用して、ハンドピース管に大量の水を流すことができます。患者の治療を終了するごとに管をフラッシュするには：

1. ハンドピースを外します。
2. 冷却水を使うハンドピースチューブを束にして、シンク、カスピドールまたは洗面器の上で持ちます。
3. フラッシュ切替スイッチを20～30秒押し続けます。

注 管の空気と水の供給ラインはすべて、各患者の治療後に20～30秒間放出します。

重要 （バリア保護が適用されない、あるいはバリアに支障が生じた場合の）人為接触面と器具接触面に推奨されるクリーニングや薬品による滅菌方法については、A-dec器具滅菌取扱説明書（P/N 85.0696.05）を参照してください。

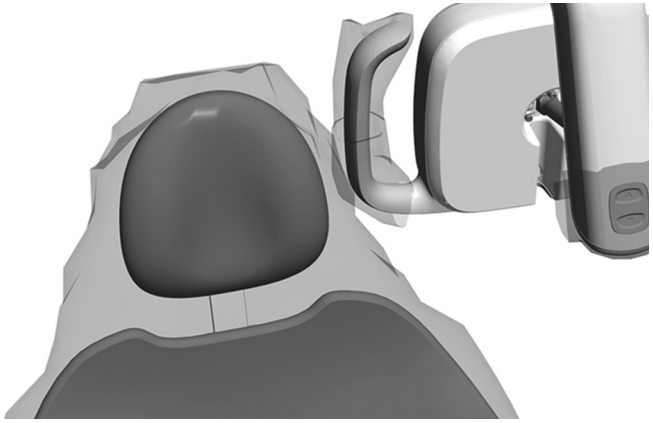
オイルコレクター



通常に使用している場合、デリバリーシステムのオイルコレクターは週1回、頻繁に使用している場合はより頻繁に保守点検します。保守点検方法：

1. コントロールヘッドからオイルコレクターカバーを外し、古いガーゼを破棄します。フォームマフラーは外さないでください。
2. 新しいガーゼパッド（51 mm x 51 mm［2 インチ x 2 インチ］）を四つ折にし、カバーの内側に入れます。
3. オイルコレクターのカバーを元に戻します。

バリア保護



A-decでは人為接触面と器具接触面の両方にバリア保護を推奨しています。人為接触面とは人の手が触れる部分で、歯科治療中に交差汚染を引き起こす可能性がある場所を指します。器具接触面とは器具その他の無生物の物質が接触する場所を指します。

米国では、米国食品医薬品局（USFDA）の定める医薬品適正製造基準（CGMP）に従って生産されたバリアを使用する必要があります。米国以外の地域では、医療機器に関するそれぞれの規制に従ってください。

注　バリアの適切な使用と廃棄については、バリアメーカーの指示書を参照してください。

重要　（バリア保護が適用されない、あるいはバリアに支障が生じた場合の）人為接触面と器具接触面に推奨されるクリーニングや薬品による滅菌方法については、A-dec器具滅菌取扱説明書（P/N 85.0696.05）を参照してください。

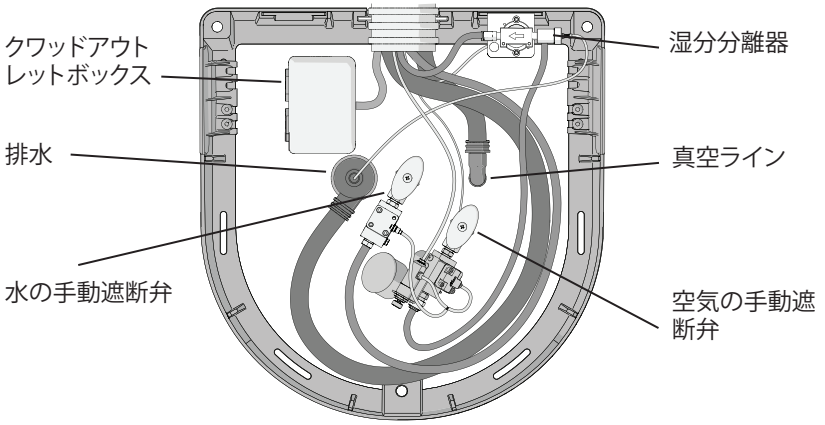
ウォーターラインの維持管理

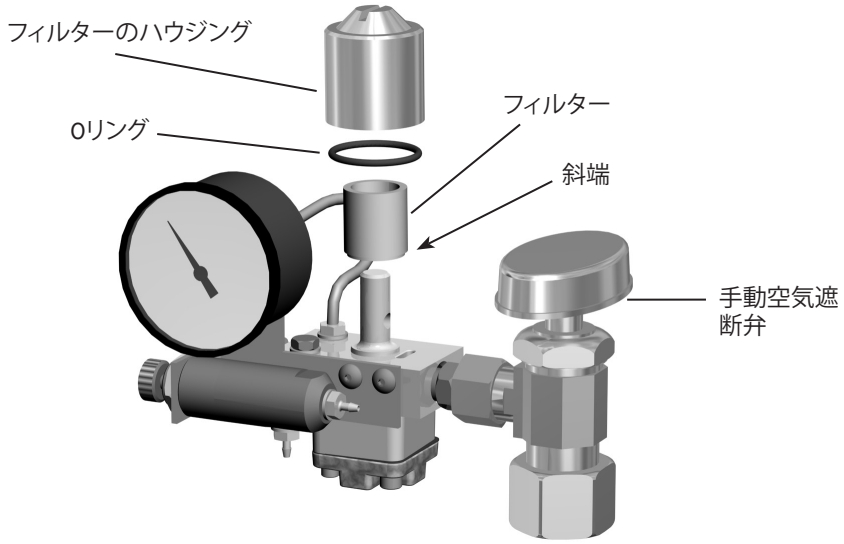
専用ボトル

A-decでは、A-dec ICX®給水処理錠剤の継続的な使用、定期的な歯科治療ユニットの水質のモニタリング、およびショッククリーニングという、3部構成の保守手順によってシステムで水質を維持することを推奨しています。米国環境保護庁（US EPA）によって登録済みの、歯科治療ユニット給水ショッククリーニング製品を使用してください。米国外にお住まいの場合、A-decの機器に対応した推奨製品については、A-dec正規販売代理店にお問い合わせください。

重要　ICXのパッケージに記載されている手順に従ってください。A-decシステムでの水の使用方法の詳細については、A-dec Self-Contained Water System Instructions for Use（A-dec内蔵型給水システムの使用方法）（部品番号86.0609.05）およびWaterline Maintenance Guide（送水管保守ガイド）（部品番号 85.0983.05）を参照してください。

ユーティリティと遮断弁





注意　正しく作動するよう、フィルタの斜端側が多岐管を向くように取り付けます。

A-decチェアー取付型システムのユーティリティは、チェアーの下の曲線型フロアボックス内にあります。アクセスするには、カバーをフロアボックスのフレームから持ち上げて外します。

注意　カバーを取り外したり交換したりする場合は、配線や配管を損傷しないように注意してください。交換したカバーがしっかりと取り付けられていることを確認してください。

手動遮断弁はシステムへの空気と水の供給を制御します。通常に使用している間は、これらの弁を完全に開いて（反時計回りに回す）漏れを防いでください。弁から空気と水が別々のフィルタを通り、その後でプリレギュレータに入ります。フィルタが目詰まりして供給が制限されるようになった場合は、フィルタを交換する必要があります。

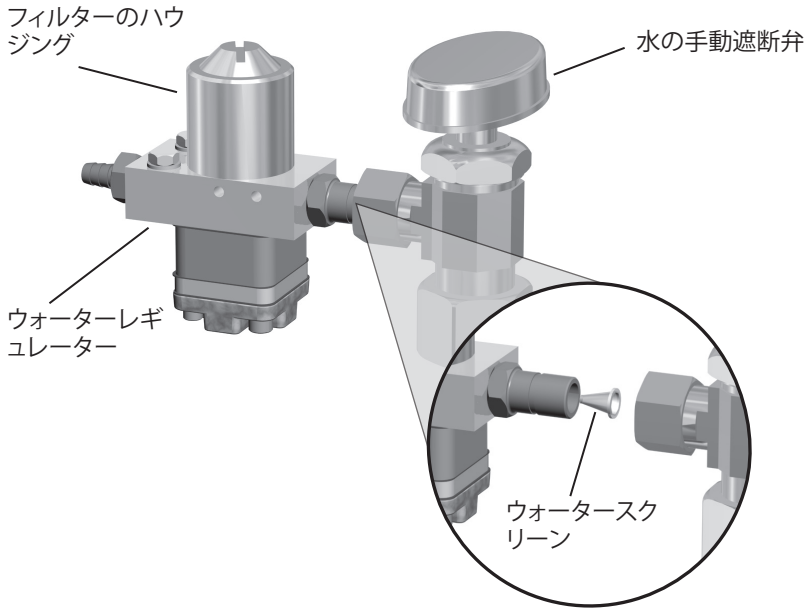
エアフィルタまたはウォーターフィルタの目詰まりを点検するには：

1. マスタートグルスイッチをオンにします。
2. フロアボックスの空気圧ゲージを見ながら、シリンジエアのボタンを押します。空気圧が15 psi以上低下している場合は、エアーフィルタを交換します。
3. スピットンを見ながら、ボウル洗浄ボタンを押します。水の流れが弱まるか停止する場合は、ウォーターフィルタを交換します。

フィルタを交換するには：

1. マスタートグルスイッチをオフにして、遮断弁を閉じます（時計回りに回す）。
2. シリンジボタンを操作して空気と水が流れなくなるまで、システムから空気圧と水圧を抜きます。
3. 標準のマイナススクリュードライバを使って、水のプリレギュレータアセンブリからフィルタハウジングを外し、フィルタを外します。
4. フィルターが目詰まりしていたり、変色している場合は、交換が必要です。斜端になっている方がマニホールドを向くようにフィルターを取り付けます。
5. 遮断弁を開き、マスタートグルスイッチをオンにして、ボウル洗浄を行い、送水管から空気を抜きます。

ユーティリティと手動遮断弁（続き）

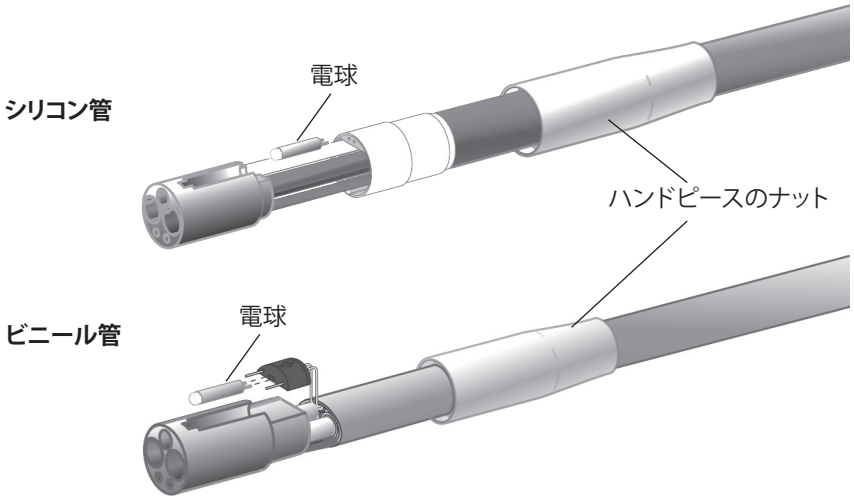


手動遮断弁には、システム内にゴミが入らないようにスクリーンが付いています。定期的にスクリーンをチェックし、システムへの水の流れが遮断されないよう、スクリーンを交換してください。

ウォータースクリーンを交換するには：

1. マスタートグルスイッチをオフにして、遮断弁を閉じます（時計回りに回す）
2. 5/8インチのレンチまたは調節式レンチを使って、水の手動遮断弁の圧縮ナットを緩めます。次に、遮断弁から水のレギュレーターを引っ張って外します。
3. 古いスクリーンを外し、新しいスクリーンを取り付けます。
4. 手動遮断弁に水のレギュレーターを戻し、圧縮ナットを締めます。
5. 手動遮断弁を開き（反時計回りに回す）、マスタートグルスイッチをオンにします。継手を調べて、漏れがないことを確認します。

光ファイバー管の電球



光ファイバー5ホールシリコン管またはビニール管の電球を交換するには：

1. ハンドピースとクイックコネクタを管から取り外します。
2. ハンドピースの金属ナットを引っ張ります。
3. ハンドピース端子の金属部分をスライドさせます（シリコン管の場合のみ）。
4. 電球を交換します。
5. 端子の金属部分をプラスチック部分に挿入し直します（シリコン管の場合のみ）。
6. ハンドピースのナットを注意して端末にスライドさせて戻します。

重要　ハンドピースまたはクイックディスコネクトカップリングの電球を交換するには、ハンドピースに付属の指示書を参照してください。

仕様

必要な空気、水、バキューム供給量

空気:	551 kPa（80 psi）で70.80 L/分（2.50 scfm）
水:	276 kPa（40 psi）で5.68 L/分（1.50 gpm）
真空:	27 kPa（水銀8インチ）で339.84 L/分（12 cfm）

重要 チェアーの付属品の重量制限、電気的仕様、記号の意味、その他の規制に関する情報については、『規制情報、仕様、および保証使用方法』（部品番号（P/N）86.0221.05）に記載されています。この文書は、www.a-dec.comのドキュメントライブラリから入手できます。

注 仕様は予告なく変更されることがあります。要件は地域によって異なる場合があります。詳細はA-dec取扱店にお問い合わせください。

保証

保証に関する情報は、『規制情報、仕様、および保証使用方法』（部品番号（P/N）86.0221.05）に記載されています。この文書は、www.a-dec.comのドキュメントライブラリから入手できます。

a-dec®

A-dec本社
2601 Crestview Drive
Newberg, OR 97132
USA
電話：1.800.547.1883 米国/カナダ国内
電話：1.503.538.7478 米国/カナダ国外
ファックス：1.503.538.0276
www.a-dec.com

CE
0843

A-dec Australia
Unit 8
5-9 Ricketty Street
Mascot, NSW 2020
Australia
電話：1.800.225.010 オーストラリア国内
電話：+61 (0)2 8332 4000 オーストラリア国外

A-dec China
A-dec (Hangzhou) Dental Equipment Co., Ltd.
528 Shunfeng Road
Qianjiang Economic Development Zone
Hangzhou 311106
Zheijiang, China
電話：+1.503.538.7478

A-dec United Kingdom
EU内指定取扱店
Austin House, 11 Liberty Way
Nuneaton, Warwickshire CV11 6RZ
England
電話：0800 ADECUK (233285) イギリス国内
電話：+44 (0) 24 7635 0901 イギリス国外

86.0092.05 Rev F
Copyright 2015 A-dec Inc.
無断複写・複製・転載を禁ず。

メーカー製品名	製品名	認証番号	一般的名称	医療機器の分類
A-dec 200	エーデック 2OO シリーズ	224ACBZI00041000	歯科用ユニット	管理医療機器/特定保守管理医療機器/設置管理医療機器
A-dec 300	エーデック3OO シリーズ	221ADBZI00085000	歯科用ユニット	管理医療機器/特定保守管理医療機器/設置管理医療機器
A-dec 400	エーデック 400 チェアー	13B1X10049AD0012	歯科用ユニット	管理医療機器/特定保守管理医療機器/設置管理医療機器
A-dec 500	エーデック5OOシリーズ	21700BZG00022000	歯科用ユニット	管理医療機器/特定保守管理医療機器/設置管理医療機器
Performer® III	パフォーマーⅢ	21400BZG00022000	歯科用ユニット	管理医療機器/特定保守管理医療機器/設置管理医療機器
Decade® Cart	ディケード カート	21000BZG00020000	歯科用ユニット	管理医療機器/特定保守管理医療機器/設置管理医療機器
NLX Nano	NLX ナノ	221ALBZX00015000	歯科用電気回転駆動装置	管理医療機器 特定保守管理医療機器
NLX Plus	NLX プラス	221ALBZX00019000	歯科用電気回転駆動装置	管理医療機器 特定保守管理医療機器

エーデックテクニカルセンター

電話番号 03-3947-1434